
令和7年度
ゆざわの未来を語り合おう！
市民ワークショップ

実 施 報 告 書

Performance Report

令和7年12月

湯沢市



目 次

I. ワークショップの概要	1～3
1 目的	1
2 開催概要	1
3 参加者	1
4 ワークショップの内容	1
5 ワークショップの形式	1
会場レイアウト	2
6 タイムスケジュール	3
II. ワークショップ	4～10
1 開会 オリエンテーション	4
2 自己紹介タイム 参加者同士が知り合う	5
3 情報提供	5
4 感想の共有	6
5 STEP1 湯沢市の“今”を語ろう！	6
6 STEP2 湯沢市の10年後の“未来”を想像しよう！	7
7 STEP3 湯沢市の“未来”を実現するための“手段”を考えよう！	8
8 全体共有	9
9 エンディング	10
10 閉会	10
III. 意見集約	11～37
1. STEP1 湯沢市の“今”を語ろう！	11～17
ワークシート	18～21
2. STEP2 湯沢市の10年後の“未来”を想像しよう！	22
3. STEP3 湯沢市の“未来”を実現するための“方策”を考えよう！	23～34
ワークシート	35～41
IV. アンケート結果	42～45
アンケート用紙	42
参加者データ	43
ワークショップの難易度	43
ワークショップの満足度	43
今後のまちづくりにおいて重要だと思った分野	44
自由記述	45

I. ワークショップ概要

1 目的

次期湯沢市総合振興計画に市民意見を反映させるため、一般市民を集めたワークショップを開催する。

2 開催概要

タイトル ゆざわの未来を語り合おう!市民ワークショップ

開催日時 令和7年11月24日(月・振) 13:00~16:00

開催場所 湯沢市役所本庁舎1階市民ロビー

3 参加者

- (1) 一般市民 15~74歳の湯沢市民 19名(途中1名退席)
- (2) 湯沢市総合振興計画審議会議員 7名

4 ワークショップの内容

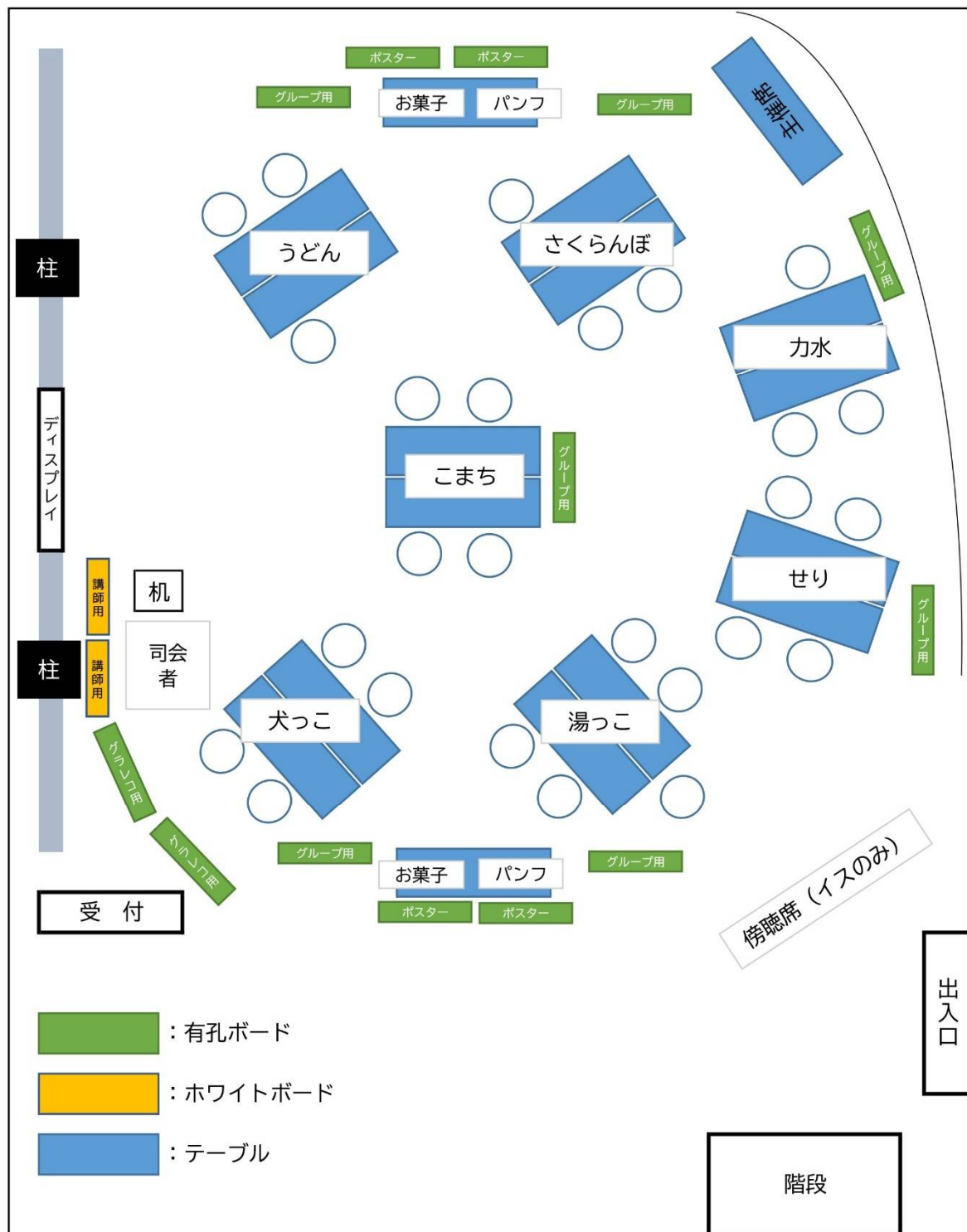
- (1) 湯沢市の“今”を語ろう!
→市制における各分野(「子育て」「移住」「観光」など)において、「湯沢市の良いところ」や「湯沢市の残念なところ」を挙げてもらう。(個人ワーク・グループワーク)
- (2) 湯沢市の10年後の“未来”を想像しよう!
→(1)の内容を踏まえ、未来における「ありたい姿」と「その理由」を挙げてもらう。
- (3) 湯沢市の“未来”を実現するための“手段”を考えよう!
→(2)の「ありたい姿」の実現のために、「自分・市民ができることと市ができること」を挙げてもらう。

5 ワークショップの形式

- (1) 参加者を年代等で7グループに分ける。1グループ3~5名
- (2) それぞれのグループに湯沢市に関連する以下のようなグループ名をつける。
一般市民 10代「うどん」/20代「さくらんぼ」/30~40代「こまち」
/50~60代「犬っこ」/60~70代「湯っこ」
湯沢市総合振興計画審議会議員 「力水」及び「せり」
- (3) 会場の隅に湯沢市産のお菓子を準備し、それを食べながらリラックスした雰囲気で行う。
- (4) 会場に湯沢市に関連したポスター、チラシ、フリーペーパーなどを置いて参考資料とする。
- (5) 各グループには湯沢市企画課の職員1名がサポート役としてテーブルにつく。



市民ワークショップ 会場レイアウト



6 タイムスケジュール

	開始時間	終了時間	所要	内容
1	13:00	13:15	15	開会 オリエンテーション ・開会のあいさつ 5分 ・ワークショップの説明 5分 ・アイスブレイク 5分
2	13:15	13:25	10	自己紹介タイム 参加者同士が知り合う ・自己紹介シートに記入 5分 ・グループで1人1分程度の自己紹介 5分
3	13:25	13:40	15	情報提供 ・湯沢市総合振興計画について説明
4	13:40	13:50	10	感想の共有 ・市の説明に対してグループ内で自由に共有 5分 ・いくつかのテーブルから共有したことを紹介 5分
5	13:50	14:15	25	STEP1 湯沢市の“今”を語ろう！ ・ワークの説明 5分 ・個人ワーク 5分 ・グループワーク 15分
	14:15	14:25	10	休憩
6	14:25	14:55	30	STEP2 湯沢市の10年後の“未来”を想像しよう！ ・ワークの説明 5分 ・個人ワーク 5分 ・グループワーク 20分
7	14:55	15:30	35	STEP3 湯沢市の“未来”を実現するための“手段”を考えよう！ ・ワークの説明 5分 ・個人ワーク 10分 ・グループワーク 20分
8	15:30	15:50	20	全体共有 ・ワークの説明 5分 ・シール投票 10分 ・一番投票が多いものを紹介 5分
9	15:50	16:00	10	エンディング ・今日のまとめ・ふりかえり 2分 ・企画課長よりあいさつ 3分 ・アンケート記入 5分
10	16:00			閉会

Ⅱ. ワークショップ

1 開会 オリエンテーション

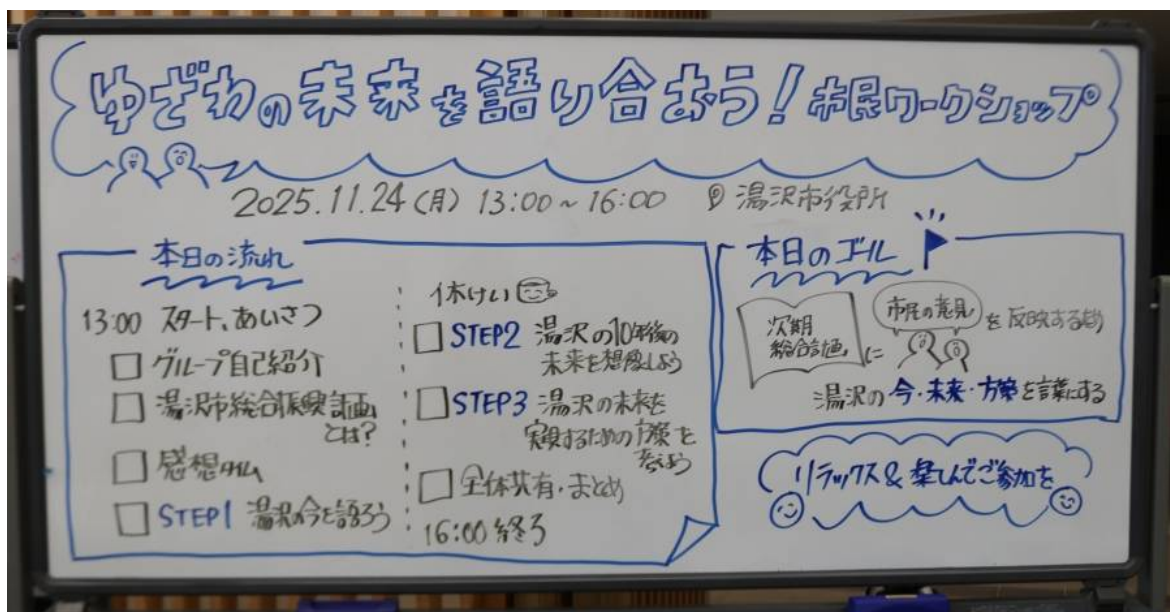
・開会のあいさつ

湯沢市企画課企画政策班高橋友浩主任よりワークショップの目的や、この会の意見を湯沢市総合振興計画に反映させる旨の説明を行った。



・ワークショップの説明

ファシリテーターである平元美沙緒氏より平元氏の自己紹介、ワークショップの進め方、最終目的などを登山に例えて説明。



・アイスブレイク

青と赤のふせんを使って参加者からアンケートをとる手法で和やかに行った。

アンケート内容

- (1) 湯沢市出身の方は赤のふせんを、それ以外は青のふせんを挙げてもらう。
- (2) ワークショップに参加したことがある方は赤、参加したことがない方は青を挙げてもらう。
- (3) 今日は元気いっぱいの方は赤、ちょっときついという方は青を挙げてもらう。

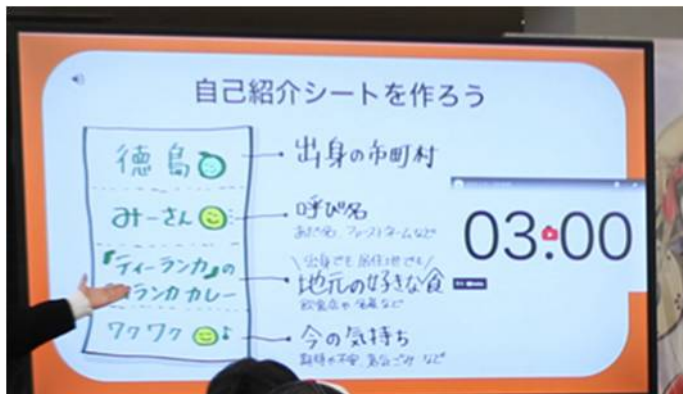


2 自己紹介タイム 参加者同士が知り合う

- ・自己紹介シートに記入

参加者各自が以下のことをA4用紙に記入

- ・出身地域
- ・ワークショップで呼んでほしい呼び名・ニックネーム
- ・地元の好きな食
- ・今の気持ち



- ・グループで1人1分程度の自己紹介

参加者各自が自己紹介シートをもって、グループ内で自己紹介を行った。

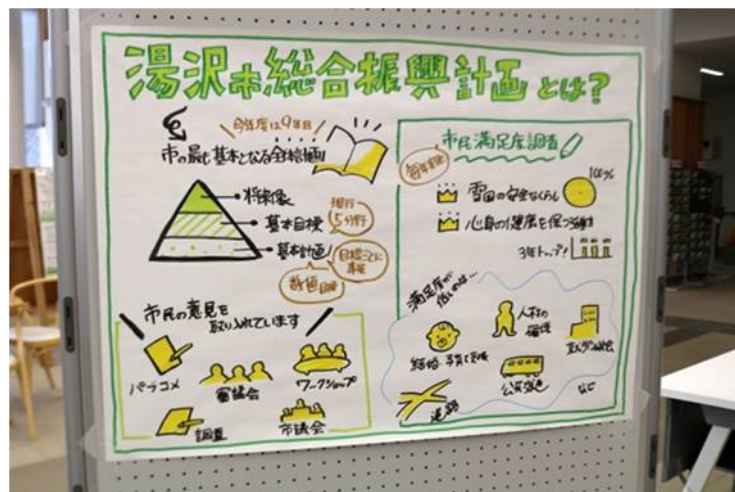
→その後、それを4つに折って名札として使用。



3 情報提供

- ・湯沢市総合振興計画について説明

湯沢市企画課企画政策班高橋裕大主任より湯沢市総合振興計画について事前に送付していた資料に基づき説明。



4 感想の共有

・市の説明に対してグループ内で自由に共有
市が説明した湯沢市総合振興計画について、グループ内で各自の意見を出し合った。



・いくつかのテーブルから共有したことを紹介
各グループで話しあった市の説明に対する質問を発表した。
(質問)

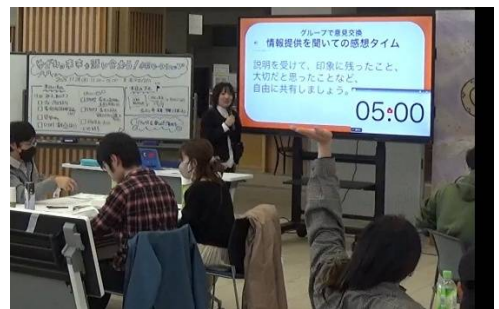
さくらんぼグループ

『資料8ページの「健康と暮らしを共に支え合う笑顔があふれるまち」のところで、重要業績評価指標（KPI）の達成度について「毎年市議会へ報告」とありますが、この内容はどこで見ればいいのでしょうか？』

(返答)

高橋主任

「市議会の前に湯沢市総合振興計画策定審議会の皆様に報告してから市議会へ報告いたします。その意見内容については湯沢市のホームページで閲覧することができます。」



1. 湯沢市総合振興計画とは

健康と暮らしを共に支え合う笑顔があふれるまち

結婚・子育てに優しいまちの実現



- ・ 子供・子育て支援事業
- ・ 療育サポート事業
- ・ 出産・子育て応援事業
- ・ ファミリーサポートセンター事業
- ・ 母子保健推進事業 などなど...

重要業績評価指標(KPI)	単位	現状 (R2)	目標 (R3)
合計所得世帯率	-	1.02	1.45
出生数占める第3子以降の割合	%	17.1	全国平均と同等水準
子育て環境や支援に満足している人の割合	%	33.6	50.0

3

湯沢市

5 STEP1 湯沢市の“今”を語ろう！

・ワークの説明

湯沢市における各分野

「人口減少対策・情報発信」「地域づくり・環境」

「福祉・健康・医療」「経済・産業・観光」

「都市基盤」「教育・文化」

における「湯沢市の良いところ」「湯沢市の残念なところ」を各自ふせんに記入する説明を行った。



・個人ワーク

「湯沢市の良いところ」を赤色のふせんに、「湯沢市の残念なところ」を青色のふせんに、各自が記入した。
時折りサポートで付いている市職員に質問をする姿も見られた。



・グループワーク

1人1枚ずつふせんを読み上げながら、模造紙の表に貼る作業を行った。各分野に当てはめながら行ったが、どの分野なのかが分からず戸惑っている参加者も見られた。



6 STEP2 湯沢市の10年後の“未来”を想像しよう！

・ワークの説明

テーブルの上にある「言葉カード」に書いてある言葉を参考にしてワークを行うことを説明。

(言葉カード)

「キラキラした」「ドキドキする」「感動する」
「心に触れる」「没頭している」「はまっている」
「夢中になる」「のんびりした」「活力のある」
「幸せな」など

ワークの流れ

- ①こんな湯沢にしたい！の思いを言葉カードから選ぶ。
- ②その言葉カードを選んだ理由をグループで共有する。
- ③グループで意見をまとめてカードを1枚に絞る。
- ④選んだ言葉と選んだ理由をシートに記入。



・個人ワーク

参加者は自分の感情を言葉にしているカードを数枚選びながら、トランプをするような感覚で選ぶ作業をしていた。



・グループワーク

参加者は選んだカードを手にしなから、自分の意見を互いに発表していた。また、グループの意見がまとまったところから選んだ言葉と選んだ理由をワークシートに記入していた。その後、代表して2グループが発表を行った。



7 STEP3 湯沢市の“未来”を実現するための“手段”を考えよう！

・ワークの説明

「こんな湯沢市にしたい！」と思う未来に、自分・市民ができること、市ができることを考える。そして、自分・市民ができることは赤のふせんに、市ができることは青のふせんに記入することを説明した。



・個人ワーク

各自の理想の考えをふせんに記入していた。「市にできること」では市の職員に現在行われているかどうか確認する参加者の姿も見られた。



・グループワーク

自分と似たような意見は1つにまとめるなどして、ワークシートに貼りながら意見交換をした。



8 全体共有

・ワークの説明

参加者が各グループのテーブルを回って「いいね」と思う意見に自分のグループ以外のグループの意見にシールを貼るという投票作業を説明。一人の持ちシールは10枚で1つの意見に10枚貼るのもいいし、10の意見に1枚ずつ貼るのもいいという説明がされた。

シールの色は各グループで異なる。

- うどんグループ . . . オレンジ色シール
- さくらんぼグループ . . . 赤色シール
- こまちグループ . . . ピンク色シール
- 犬っこグループ . . . 黄色シール
- 湯っこグループ . . . 紫色シール
- 力水グループ . . . 青色シール
- せりグループ . . . 緑色シール



・シール投票

各自テーブルを歩きまわって意見を確認して、その都度シールを貼る方もいれば、全てのテーブルを確認してから最後にシールを貼る人などそれぞれのやり方で投票していた。



・一番投票が多いものを紹介

各グループで最もシールの数が多かった意見を発表。



(結果) 各グループで一番シール数が多かった意見

赤色 . . . 自分・市民ができること **青色** . . . 市ができること

うどんグループ . . . 湯沢で結婚して出産。

投票シール 14枚

さくらんぼグループ . . . LINE活用。※他同率2件

投票シール 3枚

こまちグループ . . . インスタグラムのSNS発信。観光地の写真アップ。

投票シール 5枚

犬っこグループ . . . 国立秋田大学湯沢校の設立。発酵、ジオパーク（鉱山学）などの学部。

投票シール 8枚

湯っこグループ . . . ゆざわジオパーク魅力発信

投票シール 5枚

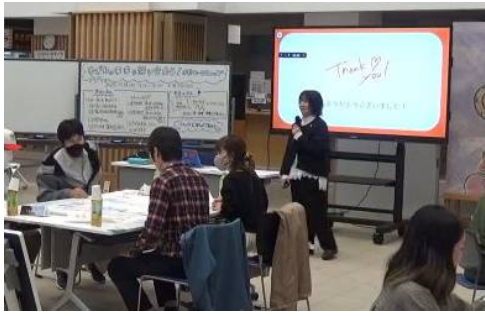
力水グループ . . . 外国人材を積極的に採用する。

投票シール 7枚

せりグループ . . . 駅前周辺をもっと整備する。

投票シール 8枚

9 エンディング

・今日のまとめ・ふりかえり スタートからの流れを振り返りながら、湯沢市の未来を山の頂上に例えて各グループの意見の違いや相違点を集約してまとめた。	
・課長よりあいさつ 湯沢市企画課阿部透課長より、「よく市の人口減少数に注目がいくが、重要なのは数よりもまちに活気があるかどうかという点にある。将来、安心安全に暮らせる湯沢市にするために、市と市民がともに地域のために何ができるかを考え行動することが大事となる。」という最後のあいさつがされた。	
・アンケート記入 それぞれアンケート用紙に記入。	

10 閉会

湯沢市企画課企画政策班高橋友浩主任が閉会を宣言して終了した。	
---------------------------------------	--

Ⅲ. 意見集約

1. STEP1 湯沢市の“今”を語ろう！

※一部文章を修正しています。

【人口減少対策・情報発信】

グループ名	湯沢市の良いところ	湯沢市の残念なところ
うどん		・SNSの活用ができていない。
さくらんぼ		・HPの検索性が悪い。 ・助成金条件が地味に厳しい。絶妙にひっかからない。 ・あきた結婚応援パスポート使えん。
こまち		・全体的な認知度が低い。(他の市町村に注目をもっていかがれがち)。 ・キャッシュレスなどが進まない。 ・DXといっても漠然としている。具体的な説明が欲しい。 ・SNSの存在すら知らない。
犬っこ		・市長のPR活動が還元されていない。 ・おとなしい。他者にあわせがち。 ・給料平均が安すぎる。最低賃金だらけ。 ・豊かにすごせる町にしてみたい。 ・SNS発信少ない。
湯っこ	・小学生の給食が無料となりそうで良かったと思う。	・健康、子育てにもっともっと力を入れてほしい。 ・市内のイベントなどの情報が届かない。 ・催し物があっても二の足を踏んでしまう。 ・もう少し消防署の方にがんばってほしい。 ・自治会組織が多いため、きめの細かさが伝わりにくい。
力水	・駅前施設期待してください。	・市のウェブやSNSでの情報発信をもう少し若者やイベント目線で充実してほしい。 ・地域の祭りの担い手の減少。
せり	・移住・婚活・補助等の対応は他市と変わらず良い。 ・女の人がきれい。 ・女性が強い。	・周囲を気にしすぎる。 ・人見知り、恥ずかしがり。 ・自己主張弱い。 ・市にお金がない。 ・人口減少の過疎化。 ・湯沢市の情報発信力が不十分。 ・湯沢の良さを知らない人が多い。

【地域づくり・環境】

グループ名	湯沢市の良いところ	湯沢市の残念なところ
うどん	・地域の人助け合っている。 ・人が優しい。 ・人が少ないからこそ防災意識。	・人との付き合いがないと生きにくい。 ・新しいことへの挑戦が少ない。 ・高齢者が多くて避難が大変。
さくらんぼ	・昔ながらの1個人の店が根強く残っている。イオンに負けるな！シャッター（涙） ・結束力が強い。	・空き家が多すぎる。再利用する人が少ない。
こまち	・森林とCO₂排出量のバランスがとれている。	・高齢化が著しい。
犬っこ	・自然豊かでのんびり時間過ぎるところ。 ・自然が豊か。 ・田と山と川の風景。	
湯っこ	・人情味がある。 ・人が優しい。 ・安全で暮らしやすいまちを目指す。熊騒動の時は市役所の車でスピーカーが来てくれてわかりやすかった。 ・静か。	・市でも町内に別れています。表町1丁目です。女性の意見が反映されず残念。 ・市民との交流の場がない。 ・市民の為の地域社会科見学会が欲しい。 ・若い人との交流の場がない。 ・空き家が多い。
力水	・顔が見える関係をつくりやすく意見交換しやすい。 ・町内会場の横のつながりが良い。特に雪の日、協力しての作業。	・家が歯抜け状態。 ・大規模災害に対する職種横断的取組。
せり	・限界集落に立ち向かっている姿。 ・犯罪が少ない。 ・空気がいい。 ・人情がある。 ・つながりが良い。	・自主防災組織が不十分。 ・空き家の利活用。 ・団体のつながりが薄い。 ・悪臭対策。（豚舎）

【福祉・健康・医療】

グループ名	湯沢市の良いところ	湯沢市の残念なところ
うどん		・点字ブロックがボロボロ。
さくらんぼ	・不妊治療助成金ありがとう本当に。 ・子育てに関する助成金が多い。	・無痛分娩ください。 ・立ち会い出産ください。
こまち	・出産後に祝い金。秋田木工の椅子がもらえた。	・病院の医師が少ない。予約していかないといけない。 ・中学生以上の子どもの遊び場が少ない。 ・屋内の遊び場が少ない。 ・市外の学童までの移動。学校の近くに学童がない。
犬っこ		・コロナワクチン。
湯っこ	・社会福祉協議会の方々がよくがんばってくれてます。 ・健康講座、介護講座の企画が多い。 ・介護施設が充実している。	・福祉の面 若い人たちが心配りが重要。 ・子どもが少ない。 ・子どもの声が聞こえない。 ・若い人の姿が見えない。 ・障がい者への手が足りない。
力水	・駅前施設に期待してください。	・医療や介護に対する行政の当事者意識。
せり	・収入が少なくてもみんながんばっている。 ・子育て支援がんばろうとしている。 ・学校給食費無償化。 ・共助の体制が見える。	・子供の遊び場がない。 ・第1子保育料無償化。

【経済・産業・観光】

グループ名	湯沢市の良いところ	湯沢市の残念なところ
うどん	・温泉がたくさん。 ・大噴湯の景色がきれい。 ・観光スポットが多い。 ・伝統物や特産品が多い。 ・酒造り、味噌、しょうゆづくりが盛んに行われている。 ・伝統が続いている。	・観光地・イベントのアピールが足りない。 ・若い人を呼びこめるものがない。 ・伝統・文化を残しすぎて今の人に合わないものまで残り続けている。 ・スタバとかない。
さくらんぼ	・特産品の量。 ・景色が良く、観光に良い。 ・自然豊か。 ・祭があるし意外と人が集まる。 ・小安峡はいいぞ。 ・酒。	・何があるの？と言われて即答できない。 ・娯楽施設が少ない。 ・買い物をする時に行く場所が限られる。 ・若い従業員求む。
こまち	・総理大臣の輩出経験あり。 ・東京都大森駅に七夕飾り。 ・湯沢の農産物はブランディングしても良い。三関せり、さくらんぼ。 ・食が充実している。 ・名物、名所を活用したイベントが豊富。 ・日本酒として輸出できる。 ・日本酒がおいしい。 ・フルーツがおいしい。 (りんご・さくらんぼ)	・製造業の就職先が少ない。
犬っこ	・お酒。 ・発酵食品 ・稲庭うどん。おみやげや贈り物に喜ばれています。 ・七夕絵灯ろうが他県の方におすすめです。	・湯沢三大イベント、人が少ない。 ・工業団地を広く用意して、誘致を促す。 ・産業、工場の誘致ができていない。
湯っこ	・観光資源が豊富。 ・景色がすばらしい。 ・自然がきれい。 ・秘湯。 ・院内の石切場。 ・湯沢の特産物をどんどん市長自身はじめ売りに行っている様子。大変よいしょと進めるべき。 ・自然と水がおいしい。 ・食べ物（お酒・りんご・せり・お米）がおいしい。 ・水がきれい。 ・お酒がおいしい。	・観光資源が豊富なのに活かされていない。 ・特産品の展示会があまりない。 ・職場が少ない。

力水	・ O r b r a y 社の本社移転と上場。 ・ ファイバーアレイ、ダイヤモンド半導体期待大。 ・ 地熱発電のメッカ。 ・ 超臨界地熱発電の可能性。 ・ 食材やお酒のおいしさ。	・ インバウンドの受け皿としては宿泊キャンプが少ない。 ・ 観光やイベントへの市のバックアップ。 ・ 新入社員の採用が厳しい。
せり	・ お米がうまい。 ・ 農業（米・野菜・果物） ・ 田んぼがきれい。 ・ 四季の移ろい美しい。 ・ りんご、さくらんぼ、いちごなどおいしい。 ・ 酒がうまい。 ・ 温泉がある。	・ 働き場所が少ない。 ・ 物産館がない。 ・ 本屋が少ない。 ・ 昔からの行事がなくなっている。

【都市基盤】

グループ名	湯沢市の良いところ	湯沢市の残念なところ
うどん		・ 横手市など市外で買い物しなければならないことがある。 ・ 郊外にスーパーが足りない。 ・ 電車が足りない。
さくらんぼ	・ 少ないながらも住宅街にちょこちょこ公園がある。 ・ 除雪きれい。ありがとう。	・ 整備されていない公園がもったいない。 ・ どっちが優先かわからない道路。せめてどちらかに「止まる」の看板つけて。 ・ 道路が狭い。 ・ 主要ではないけれど交通量の多い道路。
こまち	・ 除雪がきれい。	・ 欲しいアイテムを他で手に入れがち。 ・ ハンターの年。
犬っこ		・ 複合施設を無駄に感じる。子供がいないのに箱もの事業時代遅れ。 ・ 新図書館にお金を使いすぎ。 ・ 皆瀬の宇宙大橋が冬場通行止めになるのが残念と言うか、もしもの時大丈夫かと心配になる。 ・ 雪対策で除雪がいらないマンション。 ・ 老人のための交通機関が市中心に。 ・ 広くしてほしい。
湯っこ	・ 除雪は早朝よくがんばってくれる。 ・ 除雪が丁寧です。きれいにしてくださいますよ。 ・ 雪下ろしサポートチームの結成。	・ 休日、駅通り静か。 ・ 交通が不便である。 ・ 除雪の回数を増やしてほしい。
力水	・ 除雪は良い。 ・ 除雪の技術。	・ 残念な商店街づくり。 ・ 東北中央道の全線共有開始の目処がたっていない。 ・ 雪が・・・。 ・ 大都市への移動困難。
せり	・ わりと自然災害が少ない。 ・ 除雪上手。	・ 雪が多い。 ・ 新幹線がない。 ・ 交通の便今ひとつ。 ・ 雪下ろしの金額が高い業者がいる。

【教育・文化】

グループ名	湯沢市の良いところ	湯沢市の残念なところ
うどん	・ 学校は少人数制だから皆仲良い。	・ 勉強する場所不足。 ・ 湯沢高校の駐車場狭すぎ。
さくらんぼ	・ 先生が優しくアットホーム。 ・ 板戸番楽を広めている。	
こまち	・ 音楽活動が盛ん。(音楽のまちゆざわ) ・ 湯沢市の文化財など。	・ 部活動の場所が遠く、送迎が必要になる？ ・ 部活動に入る子供が少ない。
犬っこ		・ 湯沢の歴史文化、ジオパークを学び未来に活かさないか？ ・ 大学があれば良い。(秋田大学湯沢校) 地元の特別に特化。
湯っこ	・ 豊かな文化の面、音楽の街で生け花も盛んな事。	
力水	・ 子供たちのあいさつ。 ・ 音楽のまちをもっと盛り上げよう。	・ スポーツクラブの指導者不足。 ・ 志のある若者への支援。
せり	・ 子供たちは素直である。 ・ 子どもが素直。 ・ 文化財が分離され分かりやすくなった。 ・ ジオパークサイトに前向きに取り組んでいる。	・ 部活動地域移行が不十分。 ・ 今後、子どもが少なくて可哀想。

※ワークシート
うどんグループ

①湯沢市の「良いところ」「残念なところ」

人口減少対策・情報発信 移住・交流・結婚・SNS・DX推進 など	地域づくり・環境 町内会・防災・防犯・空き家・ごみ・温暖化対策 など	福祉・健康・医療 子育て・障がい児者支援・検診・介護予防など
良い！ 残念… SNSの活用が できてない	良い！ 残念… 地域の人々が 助け合える 人脈強い 人が少ない から、 防災意識 人と付き合 いがないと生きにくい 町内会などの活動が少なくて 高齢者が多い から、 防災意識	良い！ 残念… 点字ブロック ポロポロ
経済・産業・観光 農業・林業・雇用・特産品・観光地・イベント など	都市基盤 道路・水道・公共交通・除雪・公園・街並み など	教育文化 小中学校・高校・サークル活動・スポーツ・文化財 など
良い！ 残念… 温泉がたくさん 大噴泉の景色がきれい 観光スポットが多い 伝統的なお土産品が多い お祭り・イベント・お祭りが多い お祭り 観光客が少ない お祭り・イベント・お祭り	良い！ 残念… 観光地イベント の「アピール」が たりない！ 観光客が少ない お祭り・イベント・お祭り お祭り・イベント・お祭り お祭り・イベント・お祭り お祭り・イベント・お祭り 道路が足りない 道路が足りない 道路が足りない	良い！ 残念… 学校は、人数が少 す皆良い 勉強する場所不足 お祭り・イベント・お祭り お祭り・イベント・お祭り お祭り・イベント・お祭り お祭り・イベント・お祭り

586

さくらんぼグループ

①湯沢市の「良いところ」「残念なところ」

人口減少対策・情報発信 移住・交流・結婚・SNS・DX推進 など	地域づくり・環境 町内会・防災・防犯・空き家・ごみ・温暖化対策 など	福祉・健康・医療 子育て・障がい児者支援・検診・介護予防など
良い！ 残念… HPの検査性が悪い 助産金 条件が地味に高い 振替にのみ対応がない “妊婦健診は現金でしか” 使えない	良い！ 残念… 若者の / 個人の 店を把握しにくい 個人情報はなかなか出ない 結束力が強い 強い 空室が多いので 所利用する人が少ない	良い！ 残念… 不妊治療 助産金 お金があまりに多い 助産金が9911 子育てに費用がかかる 無痛分娩 ください 立ち合い 出産できない
経済・産業・観光 農業・林業・雇用・特産品・観光地・イベント など	都市基盤 道路・水道・公共交通・ごみ処理・優先権 など	教育文化 小中学校・高校・サークル活動・スポーツ・文化財 など
良い！ 残念… 特産物の量は色々と良い 観光に良い 自然が豊か 祭りの行事と連携している 人があふれる 宝島は 何故か？と聞かれる 即答できない 結果が色付かない 進歩 買物をする時間が少なくなる	良い！ 残念… 小さいながらも住宅街がある 公園もある（近所には） 除雪も早い あいまい 電気が優先 整備されてない 道路が狭い 主要な道はバイパス 交通量の多い道路	良い！ 残念… 先生が優しくアットホーム 坂戸警察 必要なのは

さくらんぼ

①湯沢市の「良いところ」「残念なところ」

人口減少対策・情報発信		地域づくり・環境		福祉・健康・医療	
移住・交流・結婚・SNS・D		町内会・防災・防犯・空き家・ごみ・温暖化対策 など		子育て・障がい児者支援・検診・介護予防など	
良い！	全体的に 認知度が低い (北の道や町には認知度 は高い) ギョウリュウスの 有名人は DX といってもPCと している 具体性が説明が欲しい 18歳9歳児が ★15歳	良い！ 森林とCO ₂ 排出量の バランスがとれている	残念… 高齢化が激しい	良い！ 子育てに良い 保育園の数は多い	残念… 病院の医師が少なく 休日や夜間には対応し ない 中学生以上の子供 遊べる場所が少い 足利・福井・金沢 と比べて市外への 通勤・通学が 大変
経済・産業・観光		都市基盤		教育文化	
農業・林業 多岐 多岐 多岐 イベントが 多い 地・イベント など		道路・水道・公共交通・除雪・公園・街並み など		小中学校・高校・サークル活動・スポーツ・文化財 など	
残念… 日本酒と輸出 関係がある 日本酒は おいしい 食の観光は 少ない ブルーベリー おいしい	観光業の不振が大きい	良い！ 除雪がきれい	残念… 古い町並み 壊れていく 18歳-9歳	良い！ 音楽活動が 盛ん (音楽フェスティバル) 湯沢市の 文化財が	お祭りの場が 多く、通関が上手に 活用されている 部活動は 入る子供が多い

12 947

①湯沢市の「良いところ」「残念なところ」

人口減少対策・情報発信		地域づくり・環境		福祉・健康・医療	
移住・交流・結婚・SNS・DX推進 など		町内会・防災・防犯・空き家・こみ・温暖化対策 など		子育て・障がい児者支援・検診・介護予防など	
良い！	残念…	良い！	残念…	良い！	残念…
市長の決断が 市民に還元されて おもしろい 施策が盛り込まれる 「移住計画」が実現する 雇用機会が増える 空き家・空き店舗の活用が 進む DX推進 少々…		自然環境の大切さ 環境意識が上がる 防災が 重要 町内会・防犯・空き家・環境			コロナ対策…
経済・産業・観光		都市基盤		教育文化	
農業・林業・雇用・特産品・観光地・イベント など		道路・水道・公共交通・除雪・公園・街並み など		小中学校・高校・サークル活動・スポーツ・文化財 など	
良い！	残念…	良い！	残念…	良い！	残念…
お酒（本） 旅館屋の 活性化 おみやげの売り場 お土産の売り場 お土産の売り場	温泉と温泉地 観光客の増加 工業団地と観光地 の活用が進む 産業、IT品の活用が 進む	お土産の売り場 お土産の売り場 お土産の売り場 新団地への入居が 進む 新団地への入居が 進む 新団地への入居が 進む			児童館の活用が 進む 児童館の活用が 進む 児童館の活用が 進む

犬、つゝ

①湯沢市の「良いところ」「残念なところ」

人口減少対策 桂却必生 移住・交流・結婚・SNS		地域づくり・環境 町内会・防災・防犯・空き家・ごみ・温暖化対策 など		福祉・健康・医療 子育て・障がい児者支援・検診・介護予防など	
良い！ 小学校の 給食無料とわり うきよ、と書いて！	結婚・子育て もともと住みか てほしい 市内から遠いので 情報か届かない 住し初めあてそ この足を踏んで (お)	良い！ 人情味がある 人がやさしい 金や物にやさしい おかしな、おかしな の時は、おかしな か、おかしな、おかしな おかしな、おかしな	残念… 市でも市内に引いて います。おかしな、おかしな です。おかしな、おかしな おかしな、おかしな	良い！ (福祉) おかしな、おかしな おかしな、おかしな	残念… 福祉の面 おかしな、おかしな おかしな、おかしな
	経済・産業 農業・林業・雇用・特産品 など	残念… 自給率の低さ おかしな、おかしな おかしな、おかしな	都市 交通・陸 など	良い！ 健康・福祉 おかしな、おかしな おかしな、おかしな	残念… 子育ての面 おかしな、おかしな おかしな、おかしな
景色がキレイ おかしな、おかしな おかしな、おかしな	残念… 観光資源が豊富 おかしな、おかしな おかしな、おかしな	良い！ 降雪は、早朝に おかしな、おかしな おかしな、おかしな	残念… 休日 おかしな、おかしな おかしな、おかしな	良い！ 雪が文化の面 おかしな、おかしな おかしな、おかしな	残念… 子育ての面 おかしな、おかしな おかしな、おかしな

①湯沢市の「良いところ」「残念なところ」

人口減少対策・情報発信 移住・交流・結婚・SNS・DX推進 など		地域づくり・環境 町内会・防災・防犯・空き家・ごみ・温暖化対策 など		福祉・健康・医療 子育て・障がい児者支援・検診・介護予防など	
良い！ 駅前施設 期待以下	残念… 市でも市内に引いて います。おかしな、おかしな です。おかしな、おかしな	良い！ 降雪は、早朝に おかしな、おかしな おかしな、おかしな	残念… 休日 おかしな、おかしな おかしな、おかしな	良い！ 駅前施設 期待以下	残念… 子育ての面 おかしな、おかしな おかしな、おかしな
	経済・産業・観光 農業・林業・雇用・特産品・観光地・イベント など	残念… 観光資源が豊富 おかしな、おかしな おかしな、おかしな	都市基盤 道路・水道・公共交通・除雪・公園・街並み など	良い！ 雪が文化の面 おかしな、おかしな おかしな、おかしな	残念… 子育ての面 おかしな、おかしな おかしな、おかしな
良い！ Orbrain社の 本社移転と上場 おかしな、おかしな おかしな、おかしな	残念… インフラの整備 おかしな、おかしな おかしな、おかしな	良い！ 降雪は、早朝に おかしな、おかしな おかしな、おかしな	残念… 休日 おかしな、おかしな おかしな、おかしな	良い！ 駅前施設 期待以下	残念… 子育ての面 おかしな、おかしな おかしな、おかしな

①湯沢市の「良いところ」「残念なところ」

人口減少対策・情報発信 移住・交流・結婚・SNS・DX推進 など 残念… - 移住 帰省 就職等、 2人1人は他県県外へ 多い。 - 女性の方が きれい - 世代差が 強い 残念… - 金(市)が ない - 人口減少の 過速化 - 湯沢市の情報 発信が不十分 良い！ - お米うまい - 農業(米野菜類) - 田んぼがうまい - 四季の移りこみ 美しい - りんご、ぶどう、もも いちごなどおいしい 残念… - 観光地が少ない - 物産館がない - 本屋が 少ない - 昔からの行事が なくなっている	地域づくり・環境 町内会・防災・防犯・空き家・ごみ・温暖化対策 など 残念… - 低層集落は立ちあがり いる者 抱えている - 空気がいい - 人情がある - つぎつぎと つぎつぎと 残念… - 自治会の組織 が不十分 - 空家の利用が ない - 団体の つながりが 弱い - 悪臭対策 (豚舎) 良い！ - 雪が多い - 新幹線が ない - 交通の便 が一歩 遅い - 雪下りの危険が 高い 残念… - 雪が多い - 新幹線が ない - 交通の便 が一歩 遅い - 雪下りの危険が 高い	福祉・健康・医療 子育て・障がい児者支援・検診・介護予防など 残念… - 収入が少なくて やる気はない - 子育て支援 が不足している - 学校給食費 無償化 - 医師、看護師の体制 が悪い 残念… - 子どもの遊び場 がない - 第3保育料 無償化 良い！ - 小中学校まで通える - 子どもが 素直 - スノーボードやスキー が楽しめる - ジョギング、サイクリング などができる 残念… - 新しい活動地域 がない - 子どもが少なくて かわいそう。 (今後)
---	--	---

2. STEP2 湯沢市の10年後の“未来”を想像しよう！

※一部文章を修正しています。

グループ名	10年後にありたい姿	選んだ理由
うどん	気持ちのいい湯沢	市民一人一人の「気持ちがいい」を創り続けられていけば、最終的にみんなが「気持ちのいい」市にすることができると思ったから。
さくらんぼ	居心地のよい湯沢	既に住んでいる人も移住してきた人、観光に来た人も「ここに残りたい」「戻ってきたい」と思える実家のような安心感。
こまち	住んでいる人が前向きに生きられる市	このままでは、消滅しかねないことも考えられるので元気を取り戻し、エネルギーに何かに夢中になれることができたらい。
犬っこ	力がみなぎる	お祭りに心惹かれて若者が戻って来れるような安心した街づくりをすれば穏やかな湯沢市になるでしょう。
湯っこ	心地よい活力のある湯沢	・挨拶ができる町湯沢 ・誰でも住みやすい場所 ・自分たちが心地よく楽しければ地域・各種グループが元気になり、活力が出てくること。 ・老若男女が交流すると、共に成長して良き生活、又内容も濃い生活スタイルになるでしょう。 ・活力ある湯沢は若者の意見、考えは大事だと思います。 ・活力がないと発展はないので、市民はもちろん市長さん、市職員の皆さんで一致してがんばる市のために。 ・高齢になってもワクワクしながら健やかに暮らせる湯沢。
力水	エネルギーな湯沢	超臨界地熱発電が推進されれば、様々な可能性が開かれる。
せり	活力のある湯沢	年代にかかわらず市民一人一人がやりがいを持ち、人とのつながりを持ちながら輝ける湯沢であってほしい。

3. STEP3 湯沢市の“未来”を実現するための“手段”を考えよう！

※一部文章を修正しています。

【人口減少対策・情報発信】

シール獲得数上位

自分・市民ができること	市ができること
①湯沢で結婚して出産。 投票シール 14枚 ②外国人材を積極的に採用する。 投票シール 7枚 ③InstagramのSNS発信。観光地の写真アップ。 投票シール 5枚	①湯沢産農産物、産業品、工芸品のSNS発信。湯沢市ちゃんねる（Youtube）。 投票シール 4枚 ②LINE活用。 投票シール 3枚 ②子育て世帯への助成。結婚したら100万円配る。 投票シール 3枚

グループ名	区分	アイデア名	シール獲得数	投票者						
				うどん (10代)	さくら んぼ (20代)	こまち (30～40代)	犬っこ (50～60代)	湯っこ (60～70代)	力水 (審議会①)	せり (審議会②)
うどん	自分・市民ができること	湯沢で結婚して出産。	14	0	1	0	3	4	3	3
	市ができること	今、市はどの課題に対してどのような活動を行っているのかを市民に伝える。 →市役所にそういう広報コーナーをつくる。	2	0	0	1	0	0	0	1
さくら んぼ	自分・市民ができること									
	市ができること	市のホームページを見やすくする。	2	1	0	1	0	0	0	0
		LINE活用。	3	1	0	0	2	0	0	0
こまち	自分・市民ができること	InstagramのSNS発信。観光地の写真アップ。	5	2	0	0	3	0	0	0
	市ができること	湯沢産農産物、産業品、工芸品のSNS発信。湯沢市ちゃんねる（Youtube）。	4	0	0	0	2	0	0	2
犬っこ	自分・市民ができること	SNS発信をする。自分が湯沢市のセールスマンになる。	0	0	0	0	0	0	0	0
		他県、他市町村との市民交流、情報の相互交流。	2	1	0	0	0	1	0	0
	市ができること	SNSの発信者（グループ）の支援 例、YouTuberなどのインフルエンサーに発信してもらうなど。	0	0	0	0	0	0	0	0

グループ名	区分	アイデア名	シール 獲得数	投票者						
				うどん (10代)	さくら んぼ (20代)	こまち (30～ 40代)	犬っこ (50～ 60代)	湯っこ (60～ 70代)	力水 (審議 会①)	せり (審議 会②)
湯っこ	自分・市民ができること	若いお母さん方に手を貸して共に子育てができればいいな。	1	0	0	0	0	0	1	0
	市ができること	子供の遊び場。	1	1	0	0	0	0	0	0
		男女の交流の場。	0	0	0	0	0	0	0	0
		子育ての場。子育て世代の交流。	2	0	0	0	0	0	0	2
		子育て世帯への助成。結婚したら100万円配る。	3	0	1	1	0	0	0	1
		子供達の教育にお金を使って下さい。	2	0	1	1	0	0	0	0
力水	自分・市民ができること	外国人材を積極的に採用する。	7	0	1	5	0	0	0	1
	市ができること	湯沢市の未来像を若者向けに発信する。特にジオパークについて。	1	1	0	0	0	0	0	0
		企業が市外または県外から人材採用した時のインセンティブ。	1	0	0	0	0	0	0	1
せり	自分・市民ができること	子供たちを呼び寄せる。	0	0	0	0	0	0	0	0
		子育て手伝うよと若い親に言う。	3	0	1	0	0	0	2	0
		子育て家庭の応援。家庭教育支援チーム和輪人の充実。	1	0	0	0	0	0	1	0
		ふるさと納税に貢献する。	0	0	0	0	0	0	0	0
		湯沢の良さ・暮らしやすさをアピール。	0	0	0	0	0	0	0	0
	市ができること	移住・定住の予算を拡充し全国にPRする。	0	0	0	0	0	0	0	0
		結婚に結びつくような支援をしっかりとって欲しい。	0	0	0	0	0	0	0	0

シール獲得数上位

自分・市民ができること	市ができること
①町内会に積極的に参加する。イベントにも。 投票シール 3枚 ①湯沢市は「大人しい」と他市から思われていると感じますが、それが心地よいことであり、またもっと皆で市の色々な分野でがんばっていきたい。 投票シール 3枚 ②地域のお店をいっぱい使う。投票シール 2枚	①子供がいることのできる場所をつくる 投票シール 3枚 ①持ち主に連絡がとれなくても、空き家の管理。投票シール 3枚 ①駅前に道の駅を。 投票シール 3枚

グループ名	区分	アイデア名	シール獲得数	投票者						
				うどん (10代)	さくらんぼ (20代)	こまち (30～40代)	犬っこ (50～60代)	湯っこ (60～70代)	力水 (審議会①)	せり (審議会②)
うどん	自分・市民ができること	自分は何で湯沢で暮らしていくことにしたのかを考える。 →湯沢の悪いところだけでなく良いところもみつける。 →湯沢に対して最初から悪いイメージを持たない。	1	0	0	0	0	0	0	1
	市ができること	市に対してどんなことをしてほしいか市民がアンケートをとる→市と市民が近い距離感で過ごす。	1	0	0	0	1	0	0	0
		最大限一人一人に寄り添ったルールを作る。	0	0	0	0	0	0	0	0
		子供がいることのできる場所をつくる。	3	0	1	1	0	1	0	0
さくらんぼ	自分・市民ができること	地域のお店をいっぱい使う。	2	2	0	0	0	0	0	0
		町内会に積極的に参加する。イベントにも。	3	0	0	0	0	0	1	2
		地域の行事への積極的な参加	0	0	0	0	0	0	0	0
	市ができること	持ち主に連絡がとれなくても、空き家の管理。	3	1	0	0	0	0	1	1
こまち	自分・市民ができること	湯沢市中心部は温泉がほとんどない。もう少し温泉場が欲しい。地域毎の協議体等への参加、企画を行う	0	0	0	0	0	0	0	0
	市ができること	空き家対策として、譲渡型賃貸など。	0	0	0	0	0	0	0	0
		地域ごとのイベントの紹介。	1	0	0	0	0	1	0	0

グループ名	区分	アイデア名	シール獲得数	投票者						
				うどん (10代)	さくら んぼ (20代)	こまち (30～40代)	犬っこ (50～60代)	湯っこ (60～70代)	力水 (審議会①)	せり (審議会②)
犬っこ	自分・市民ができること	部落内でおとなりさんへの声掛けする人を置く。(民生委員以外)	0	0	0	0	0	0	0	0
	市ができること	地区に一人暮らしの家が年々増えているため、共同施設があれば良い	1	0	0	0	0	0	0	1
		駅前道に道の駅を。	3	0	0	1	0	1	1	0
湯っこ	自分・市民ができること	町内の行事等行うときは、町内の皆がまともな心持ちで生活、暮らし、気分が良いと思う。	0	0	0	0	0	0	0	0
		湯沢市は「大人しい」と他市から思われていると感じますが、それが心地よいことであり、またもっと皆で市の色々な分野でがんばっていきたい。	3	0	0	0	3	0	0	0
		家族、町内の人達と仲良く暮らす。	0	0	0	0	0	0	0	0
		地域のグループに積極的に参加する。	0	0	0	0	0	0	0	0
		市ができること	0	0	0	0	0	0	0	0
	市ができること	市民との交流の場がほしい。	0	0	0	0	0	0	0	0
		空き家をどうにかしてほしい。	1	1	0	0	0	0	0	0
		イベントの拡充。	0	0	0	0	0	0	0	0
		町内会活動に対する助成を増やす。	1	0	0	0	0	0	0	1
		グループ活動に対する助言、助成。	1	0	0	0	0	0	0	1
力水	自分・市民ができること	地域での団結。	0	0	0	0	0	0	0	0
		地域交流で一人にしない。	0	0	0	0	0	0	0	0
		地域の祭り、イベントに積極的に参加する。	1	0	0	0	0	1	0	0
	市ができること									
せり	自分・市民ができること	事業をやめない。	0	0	0	0	0	0	0	0
	市ができること	地域活動への交付金の増額。	0	0	0	0	0	0	0	0
		市役所職員が地域の一員として生活する。	0	0	0	0	0	0	0	0
		空き家・高齢者が増えていくので、除雪が楽にできるよう考えてほしい。	0	0	0	0	0	0	0	0
		市役所職員がもっと広報マン広告塔になる。	2	0	0	0	0	2	0	0

【福祉・健康・医療】

シール獲得数上位

自分・市民ができること	市ができること
①必要な治療やワクチンを有料でもがんがんやる。 必要性を示して後の助成につなげる。 投票シール 3枚	①医療従事者育成の金銭的、精神的サポート。 投票シール 4枚 ①高齢者に優しい街。買い物難民をなくす交通。 投票シール 4枚 ②医療費0円 投票シール 3枚

グループ名	区分	アイデア名	シール獲得数	投票者						
				うどん (10代)	さくら んぼ (20代)	こまち (30～40代)	犬っこ (50～60代)	湯っこ (60～70代)	力水 (審議会①)	せり (審議会②)
うどん	自分・市民ができること									
	市ができること	医療費0円	3	0	1	0	0	1	0	1
さくらんぼ	自分・市民ができること	必要な治療やワクチンを有料でもがんがんやる。必要性を示して後の助成につなげる。	3	2	0	0	0	0	1	0
	市ができること	必要なものを見出して助成をお願いする。	1	0	0	0	1	0	0	0
		年配者宅への電話。生存確認。	0	0	0	0	0	0	0	0
こまち	自分・市民ができること	セルフメディケーションに取り組む。	0	0	0	0	0	0	0	0
	市ができること	健康管理に関する講習会。	2	1	0	0	0	1	0	0
		医療従事者育成の金銭的、精神的サポート。	4	2	1	0	0	0	0	1
		病院、医院の予約状況システムの可視化。	0	0	0	0	0	0	0	0
		病院等への交通手段の補助、紹介。	1	0	0	0	0	0	1	0
犬っこ	自分・市民ができること									
	市ができること	高齢者に優しい街。買い物難民をなくす交通。	4	1	2	0	0	0	0	1
湯っこ	自分・市民ができること									
	市ができること	障がい者の方が躊躇せずに参加できる企画をしてください	1	0	0	0	0	1	0	0
力水	自分・市民ができること	健康診断受診。	1	1	0	0	0	0	0	0
		毎年人間ドックに入る。	0	0	0	0	0	0	0	0
		受診しやすい職場環境づくり。	0	0	0	0	0	0	0	0
		健康経営を目指す。	0	0	0	0	0	0	0	0
	市ができること									

グループ名	区分	アイデア名	シール 獲得 数	投票者						
				うどん (10 代)	さくら んぼ (20 代)	こまち (30～ 40代)	犬っこ (50～ 60代)	湯っこ (60～ 70代)	力水 (審議 会①)	せり (審議 会②)
せり	自分・市民ができること	積極的に外に出て人と交流。	0	0	0	0	0	0	0	0
		サロン活動を手伝う。	0	0	0	0	0	0	0	0
		自分の健康を維持するための努力。	0	0	0	0	0	0	0	0
	市ができること	公共交通の維持。	2	0	1	0	0	0	1	0
		ニーズに合わせた生涯学習の提供。（心の元気が身体の元気）	0	0	0	0	0	0	0	0
		医師不足の解消に力を入れる。	1	1	0	0	0	0	0	0
		若い人も中高生も集える場所・方法を考えよう。	2	0	0	1	0	1	0	0

シール獲得数上位

自分・市民ができること	市ができること
①伝統・文化への理解を深める。 投票シール 2枚 ②まずは自分が観光地や産業やらを知ること。行ってみること。投票シール 2枚	①駅前周辺をもっと整備する。 投票シール 8枚 ②ゆざわジオパーク魅力発信 ・ゆざわジオパーク魅力発信 ・小安峡大噴湯、川原毛、稲庭うどん ・観光地としてのジオパークの充実 投票シール 5枚 ③超臨界地熱発電に対する市民の理解を深める。 投票シール 5枚

グループ名	区分	アイデア名	シール獲得数	投票者						
				うどん (10代)	さくら んぼ (20代)	こまち (30～40代)	犬っこ (50～60代)	湯っこ (60～70代)	力水 (審議会①)	せり (審議会②)
うどん	自分・市民ができること	伝統・文化への理解を深める。	2	0	0	1	0	1	0	0
	市ができること	SNSの活用の仕方を工夫することで観光客を増やす。インフルエンサーを呼ぶとか。	1	0	0	0	0	0	1	0
		若い人でも楽しく遊べる環境を作る。	4	0	0	2	0	0	0	2
さくらんぼ	自分・市民ができること	まずは自分が観光地や産業やらを知ること。行ってみること。	2	0	0	1	0	1	0	0
		親を招待して観光させる。	0	0	0	0	0	0	0	0
	市ができること	宿とシャトルバス（予約制乗合タクシー）プランとかあると、車なくても行きやすい。	3	1	0	1	0	1	0	0
		求人助けて。地域の小さい企業特化型求人。ハローワークを見た企業からしか連絡来ない。	3	0	0	0	1	0	1	1
こまち	自分・市民ができること	SNS発信。	0	0	0	0	0	0	0	0
		流し稲庭うどん。もっとおおげさにミシュランを目指す。	0	0	0	0	0	0	0	0
		市や企業などと連携して地元ブランドなど？	1	0	0	0	1	0	0	0
	市ができること	貸し出す面積の強化。	0	0	0	0	0	0	0	0
		65歳以上でも満足に働ける環境づくり。	2	0	0	0	0	1	1	0
		産業振興、誘致企業の増加。	1	0	0	0	1	0	0	0
		市外教育機関への湯沢市内の企業の紹介。	0	0	0	0	0	0	0	0

グループ名	区分	アイデア名	シール 獲得 数	投票者						
				うどん (10 代)	さくら んぼ (20 代)	こまち (30～ 40代)	犬っこ (50～ 60代)	湯っこ (60～ 70代)	力水 (審議 会①)	せり (審議 会②)
犬っこ	自分・市民ができること	地元でお金を使う。	1	0	0	0	0	0	1	0
		地元の食材を買う。(元気な農家に)	1	0	0	0	0	0	0	0
		新しい産業への取組。	0	0	0	0	0	0	0	0
	市ができること	直売所の設置。	0	0	0	0	0	0	0	0
		雇用の充足。	0	0	0	0	0	0	0	0
		街中で行う市民参加のお祭り。(大きな広場に限定しない) 街ぐるみの見どころを増やす。	4	1	0	0	0	2	0	1
湯っこ	自分・市民ができること	催し物があれば進んで参加する。	1	0	0	1	0	0	0	0
	市ができること	産業のPRしてほしい。投	3	0	0	1	1	0	0	1
		観光面での魅力発信。 ①酒のまち湯沢 お酒を通じたまちづくり ②蔵を利用したイベント企画	3	0	0	0	0	0	1	2
		ゆざわジオパーク魅力発信 ・小安峡大噴湯、川原毛、稲庭うどん ・観光地としてのジオパークの充実	5	0	1	1	2	0	0	1
力水	自分・市民ができること									
	市ができること	知事、国会議員への要望活動。	0	0	0	0	0	0	0	0
		超臨界地熱発電に対する市民の理解を深める。	5	0	0	3	0	1	0	1
せり	自分・市民ができること	県外の知人に湯沢の名産を送る。	0	0	0	0	0	0	0	0
	市ができること	物産館をつくる。	0	0	0	0	0	0	0	0
		絵どうろう常設展示が出来る施設を作る。	3	1	0	0	0	1	1	0
		町の商店街のにぎわいをつくる。野菜等の販売(定期的)に無人販売店を集結。	0	0	0	0	0	0	0	0
		各地域へのコンビニ誘致。	0	0	0	0	0	0	0	0
		駅前周辺をもっと整備する。	8	0	1	0	5	1	1	0
		65歳以上の少し働きたいけどと言う方と必要とする企業の職場のマッチング。	4	0	0	1	2	1	0	0

【都市基盤】

シール獲得数上位

自分・市民ができること	市ができること
①マンション建築を計画する。 投票シール 5枚 ①ホテル建築を計画する。 投票シール 5枚	①駅前商店街の活用。 投票シール 5枚 ②高齢者が事故を起こさないように公共交通機関の利用促進。また、そのために路線を増やす。利用できる時間を増やすなど。 投票シール 3枚 ②有料パーキングいらない。投票シール 3枚 ②帰郷促進。空き家、集合住宅、解体の促進は正しいか？ 投票シール 3枚

グループ名	区分	アイデア名	シール獲得数	投票者						
				うどん (10代)	さくら んぼ (20代)	こまち (30～40代)	犬っこ (50～60代)	湯っこ (60～70代)	力水 (審議会①)	せり (審議会②)
うどん	自分・市民ができること	早めに免許返納する。	0	0	0	0	0	0	0	0
	市ができること	交通手段を増やす。	0	0	0	0	0	0	0	0
		スーパーとか配置を工夫する。	0	0	0	0	0	0	0	0
		高齢者が事故を起こさないように公共交通機関の利用促進。また、そのために路線を増やす。利用できる時間を増やすなど。	3	0	1	2	0	0	0	0
さくらんぼ	自分・市民ができること									
	市ができること	困った道路を報告するプラットフォーム LINE 活用。	2	0	0	1	1	0	0	0
		見通しの悪い道路へのカーブミラーの設置。	1	0	0	0	1	0	0	0
		有料パーキングいらない。	3	1				1		1
		山岡家がほしい。	0	0	0	0	0	0	0	0
こまち	自分・市民ができること	SNS発信。	0	0	0	0	0	0	0	0
	市ができること	都市計画。	2	0	0	0	1	0	0	1
犬っこ	自分・市民ができること									
	市ができること	帰郷促進。空き家、集合住宅、解体の促進は正しいか？	3	1	0	0	0	0	1	1
		駅前商店街の活用。	5	1	2	0	0	0	1	1

グループ名	区分	アイデア名	シール 獲得数	投票者						
				うどん (10代)	さくら んぼ (20代)	こまち (30～ 40代)	犬っこ (50～ 60代)	湯っこ (60～ 70代)	力水 (審議 会①)	せり (審議 会②)
湯っこ	自分・市民ができること	マンション建築を計画する。								
		ホテル建築を計画する。								
	市ができること	国への要望活動。								
力水	自分・市民ができること	マンション建築を計画する。	5	0	0	1	3	0	0	1
		ホテル建築を計画する。	5	0	0	0	4	0	0	1
	市ができること	国への要望活動。	2	0	0	0	1	0	0	1
せり	自分・市民ができること									
	市ができること	コンパクトシティの実現。集合住宅の増設。	2	0	0	0	0	0	2	0

【教育・文化】

シール獲得数上位

自分・市民ができること	市ができること
①年長者が地域の子どもを育てる。 投票シール 2枚	国立秋田大学湯沢校の設立。発酵、ジオパーク（鉱山学）などの学部。 投票シール 8枚 教育の場で湯沢の固有の文化、伝統資源について学びを深める。 投票シール 7枚 市運営のイベント。先生方もあくまで参加別。 投票シール 3枚

グループ名	区分	アイデア名	シール獲得数	投票者						
				うどん	さくら	こまち	犬っこ	湯っこ	力水	せり
				(10代)	んぼ (20代)	(30～40代)	(50～60代)	(60～70代)	(審議会①)	(審議会②)
うどん	自分・市民ができること	多様性1の理解を深める。	0	0	0	0	0	0	0	0
	市ができること	教員に対してもう少し優しくなればよい。	2	0	0	2	0	0	0	0
		学校を統合する時どちらか一方に生徒を集まるのではなく中間地点に学校をつくる。	1	0	0	0	1	0	0	0
さくらんぼ	自分・市民ができること									
	市ができること	子供たちの交流。	0	0	0	0	0	0	0	0
		市運営のイベント。先生方もあくまで参加側。	3	0	0	2	0	1	0	0
こまち	自分・市民ができること	登下校の見回り強化。	1	0	0	0	0	1	0	0
	市ができること	部活動送迎。学校終業後の部活動への送迎。	1	0	0	0	0	0	0	1
		絵灯ろうの絵師さんへの支援、育成。	2	0	0	0	0	1	1	0
犬っこ	自分・市民ができること									
	市ができること	教育の場で湯沢の固有の文化、伝統資源について学びを深める。	7	2	2	0	0	2	0	1
		国立秋田大学湯沢校の設立。発酵、ジオパーク（鉱山学）などの学部。	8	1	0	3	0	3	0	1

グループ名	区分	アイデア名	シール 獲得数	投票者						
				うどん (10 代)	さくら んぼ (20 代)	こまち (30～ 40代)	犬っこ (50～ 60代)	湯っこ (60～ 70代)	力水 (審議 会①)	せり (審議 会②)
湯っこ	自分・市民ができること	多目的施設を利用して（図書館駅前）市民の交流の場所の充実。	1	0	0	0	0	0	1	0
	市ができること	自分が住んでいる外の地域を教えてほしい。地域探検ツアーがほしい。	0	0	0	0	0	0	0	0
力水	自分・市民ができること	学校行事への積極的参加。	0	0	0	0	0	0	0	0
		バンド活動の充実。	1	1	0	0	0	0	0	0
	市ができること									
せり	自分・市民ができること	子育ては楽しいということをアピール。	1	0	0	0	0	1	0	0
		今の自分の活動を少しでも長く続ける。	1	0	0	1	0	0	0	0
		年長者が地域の子どもを育てる。	2	0	0	1	0	1	0	0
	市ができること	小・中・高までの金額支援。	2	0	2	0	0	0	0	0
		学校外先生（ボランティア）を発掘する。	1	1	0	0	0	0	0	0

※ワークシート

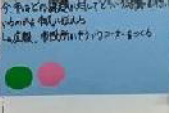
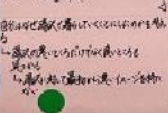
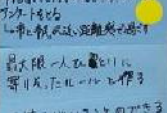
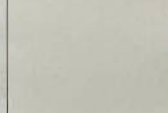
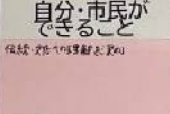
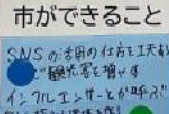
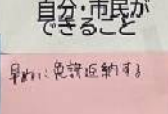
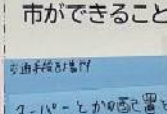
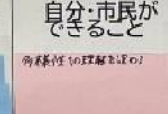
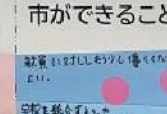
シール ●=うどん ●=さくらんぼ ●=こまち ●=犬っこ ●=湯っこ ●=力水 ●=せり
うどんグループ

②10年後に「ありたい姿」

気持ちのいい湯沢

その理由は…
市民ひとりひとりの「気持ちがいい」を創り続けていけば、最終的にみんなが「気持ちのいい」市に
することができると思ったから。

③「ありたい姿」のために「今できること」

人口減少対策・情報発信		地域づくり・環境		福祉・健康・医療	
自分・市民が できること	市ができること	自分・市民が できること	市ができること	自分・市民が できること	市ができること
湯沢で結婚して 出産 	今ある道路の横断歩道を 安全に歩けるように 改善、事故防止の対策をとる 	ルールを守る 市に建てばみんなも守るという ルールを作る 市に建てばみんなも守るという ルールを作る 	市に建てばみんなも守るという ルールを作る 市に建てばみんなも守るという ルールを作る 子供がいていえることのできる 環境をつくる 		医療費の助成 
経済・産業・観光		都市基盤		教育文化	
自分・市民が できること	市ができること	自分・市民が できること	市ができること	自分・市民が できること	市ができること
湯沢文化祭の開催とPR 	SNS を活用してPRを 行う。観光客を増やす インフルエンサーとコラボ 愛しく遊べる環境を作る 買い物も 	早めに免許返納する 	交通手段の確保 スーパーとコンビニを 工夫する 高齢者が安心して暮らす ための環境づくり また、そのために高齢者に 利用しやすい環境づくり 	高齢者の生活の支援とPR 	教育費の軽減とPR 学校と連携して 子どもが安心して 学べる環境づくり 

うどん

シール ●=うどん ●=さくらんぼ ●=こまち ●=犬っこ ●=湯っこ ●=力水 ●=せり
さくらんぼグループ

②10年後に「ありたい姿」



^{いごこち}居心地のよい湯沢

その理由は…

・既に住んでいる人も移住してきた人、観光に来た人も「ここに残りたい」「戻ってきたい」と思っている。
「実家のような安心感」

③「ありたい姿」のために「今できること」

人口減少対策・情報発信		地域づくり・環境		福祉・健康・医療	
自分・市民ができること	市ができること	自分・市民ができること	市ができること	自分・市民ができること	市ができること
	市のHPを見やすく LINE活用	地域のあそび場を いっしょに使う!! 町内会に積極的に 参加する。イベントにも。	家の管理 持ち主に連絡をとり 緊急時にすぐ対応 できるようにしておく	必要な治療やケア 有料でもガンガンやる!! 必要性を示して後の達成に つなげる	必要なものを見出し 自給はいい 高齢者宅への電話 生存確認
経済・産業・観光		都市基盤		教育文化	
自分・市民ができること	市ができること	自分・市民ができること	市ができること	自分・市民ができること	市ができること
まずは自分が観光地 産業地を知ること。 行くこと。 親を招待して 観光させる	宿とラホールバス 送迎(予約制)サービス プランとあると 楽なところに行ける ホムン 地域の100企業特化型 100%を観光客が利用しない	国道沿道で 報告する(ビルト)	報告するプラットフォーム LINE活用 見通しの悪い 道路への カーブミラーの設置 有料パーキング 15分 山岡家 ほい		子供たちの存在 交流 市運営のイベント 先生方も本気で 参加例

さくらんぼ

こまちグループ

住んでいる人が前向きに生きる市

このままでは、消滅しかねないことも考えられるので、
元を取り戻し、エネルギーに、何かに夢中になれることができればいい。

人口減少対策・情報発信		地域づくり・環境		福祉・健康・医療	
自分:市民が できること	市ができること	自分:市民が できること	市ができること	自分:市民が できること	市ができること
InstagramなどのSNS発信、 体験型への参加し。	SNSを、観光客向けのSNS発信。 言葉の工夫。 高松市やChikanabe (YouTube) 等。	暑水害、土砂災害、地震、火災、 心身障害者が避難しやすい。 マシンの活用、避難経路の確保。 マシンの活用、避難経路の確保。 マシンの活用、避難経路の確保。	空想家対策は？ 環境型資質は？ 地域ごとのイベントの開催。	セミナー・メッセ・ショーに 1人2人参加。	健康管理に関する 講習会。
					医療従事者育成の 金銭的・精神的 サポート。 病院、医師、看護師、薬剤師、 ヘルパー等の連携。 病後ケアの連携。相談、 紹介。
経済・産業・観光		都市基盤		教育文化	
自分:市民が できること	市ができること	自分:市民が できること	市ができること	自分:市民が できること	市ができること
SNS発信	倍々イノベーション	SNS発信	和洋館造	釜下親の見聞録化	新築物件の 写真撮影、動画撮影、 VR撮影、AR撮影。
話し合いの場（ネット） をとおして、地元とつながる。	65歳以上でも 満足に働ける環境 づくり。				形どてろくでん、 国産品、国産品。
市や企業、 連携して地元とつながる？	産業振興 中核企業の増大。				絵巻物の制作、 展示、販売。
	福祉、教育機関の 高松市内企業への 紹介。				絵巻物の制作、 展示、販売。

37

②10年後に「ありたい姿」

力がみなぎる

その理由は…

お祭りにバ蒸かれて、若者がもどろ来れるような 安心した 街づくりをすれば、
おたやかな 湯沢市になるでしょう。

③「ありたい姿」のために「今できること」

人口減少対策・情報発信		地域づくり・環境		福祉・健康・医療	
自分・市民が できること	市ができること	自分・市民が できること	市ができること	自分・市民が できること	市ができること
SNS発信を、22.. 田中が湯沢市の魅力を発信し、 23.. ・10年13年15年18年20年 10年15年18年20年25年 20年25年 他県、他市町村との 市民交流・情報 (物産展)相互交流	お祭りの楽しさをSNSで発信 お祭りの楽しさをSNSで発信 お祭りの楽しさをSNSで発信 SNS発信!	お祭りで お祭りで お祭りで お祭りで お祭りで お祭りで	お祭りで お祭りで お祭りで お祭りで お祭りで お祭りで		高齢者にやさしい街 若い人、高齢者、外国人が 暮らせる街
経済・産業・観光		都市基		教育文化	
自分・市民が できること	市ができること	自分・市民が できること	市ができること	自分・市民が できること	市ができること
地元産品を売る。 地元の食材を売る (元気の産物に) ・新しい産業への挑戦 街中で 行なう 市民参加のお祭り (大きな場には決まらぬ) 街中が元気にあふれる	ふるさと館設置 雇用の充て	駅前広場の 活用。	駅前広場の 活用。	教育の場で 湯沢の固有の文化、伝統 資源に学び、学びを深める 国立 秋田大学 湯沢校 秋田大学 湯沢校 秋田大学 湯沢校	

犬っこ

1じ地よい 活力のある湯沢

ありさつがでる 言葉でも住やすい
町 湯沢 場所

自给自足(心地自足) (心自足)
地心: 自给自足(心地自足)
地心: 自给自足(心地自足)

(満足) 思慕男女が
交流しやすくなり
成長していき生活
も明るく楽しい
とワイルドに感じました

活けある夢は
若者の死見 子にほ
大事死に鬼います。

高齡 11.12.12 3333333333
總共 11.12.12 3333333333

活力がないと民衆は
ないので、市長も市議
も市長夫人、市議員のみな
さんで一致してがんばる
ぞうだ！

湯子

シール ●=うどん ●=さくらんぼ ●=こまち ●=犬っこ ●=湯っこ ●=力水 ●=せり

力水グループ

②10年後に「ありたい姿」

エネルギーな湯沢

その理由は…

超臨界地熱発電が実現されたら、
さまざまな可能性が開かれる

③「ありたい姿」のために「今できること」

人口減少対策・情報発信		地域づくり・環境		福祉・健康・医療	
自分・市民が できること	市ができること	自分・市民が できること	市ができること	自分・市民が できること	市ができること
外国人材を積極的に採用する ?	湯沢市の魅力を若者に発信する 若者にシスターフックについて	地域での困窮		健康診断受診 毎年人間ドックに入る	
	企業が市外や海外から専任人材採用したときのインセンティブ	地域交差点で1人になりやすい		受診しやすい職場環境づくり	
		地域の祭イベントに積極的に参加する		健康経営を自覚する	
経済・産業・観光		都市基盤		教育文化	
自分・市民が できること	市ができること	自分・市民が できること	市ができること	自分・市民が できること	市ができること
	知事国會議員への要望活動	マンション建築を計画する	国への要望活動	学校行事への参加積極的	
				バンド活動の充実	
	超臨界地熱発電に対する市民の理解を深める	ホテル建築を計画する			

力水

②10年後に「ありたい姿」

活カのある湯沢

その理由は… 年代にかかわらず市民一人一人がやりがいを持ち、人とのつながりを持ちながら輝ける湯沢であってほしい

③「ありたい姿」のために「今できること」

人口減少対策・情報発信		地域づくり・環境		福祉・健康・医療	
自分・市民が できること	市ができること	自分・市民が できること	市ができること	自分・市民が できること	市ができること
子供達と呼びよせる 子育て、子供達、若い親に言う 子育てと家庭の両立を支援する 子育て支援センターの充実 子育てと納税に貢献 湯沢の良さを盛り込めるアピール	移住見学の予算を拡充し全国にPRする 結婚に結びつくような支援をいかにできるか	事業をやめる	地域活動への参加を促す 市役所職員が地域の一員として生活する 空室・空き家を活用する 空き家バンクの活用 市役所職員がもっと広報でつながる	積極的に外に出て人と交流 サロンの活動を広げる 自分の健康を維持するため努力	公共交通の維持 ニーズに合わせて生涯学習の提供（心のケア、身体ケア） 医師不足の解消に力を入れる 若い人、中高生を集める場所、方法を考える
経済・産業・観光		都市基盤		教育文化	
自分・市民が できること	市ができること	自分・市民が できること	市ができること	自分・市民が できること	市ができること
果物の知人に湯沢の産物を送る	物産館をつくる 全道の常設展示・販売施設を作る 道の駅・道の駅（道の駅）に活用する 野菜等の販売（道の駅）に活用する 各地域へのコンビニ設置 駅前周辺を整理する 65歳以上の高齢者の生活支援 高齢者の生活支援		コンビニエンスストアの実現 集客性の増設	子供は楽しいというところアピール 今の自分の活動と少くとも続ける 年長者が地域の子どもと育つ	小中高生の全数支援 学校外先生（ボランティア）と連携

せり

IV. アンケート結果

【アンケート用紙】

～ゆざわの未来を語り合おう！～市民ワークショップ 事後アンケート

当てはまるものに○(マル)をつけてください。

1. あなたの年代を教えてください。

10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代

2. 本日を振り返って

①難易度

簡単だった ・ どちらかと言えば簡単だった ・ どちらかと言えば難しかった ・ 難しかった

②満足度

楽しかった ・ やや楽しかった ・ あまり楽しくなかった ・ つまらなかった

③今後のまちづくりにおいて重要だと思った分野(最も重要と思ったもの1つに○をつけてください。)

【人口減少対策・情報発信】 ・ 【地域づくり・環境】 ・ 【福祉・健康・医療】

【経済・産業・観光】 ・ 【都市基盤】 ・ 【教育文化】

重要だと思った理由や、分野別のアイデアで良いと思ったものについてお聞かせください。

--

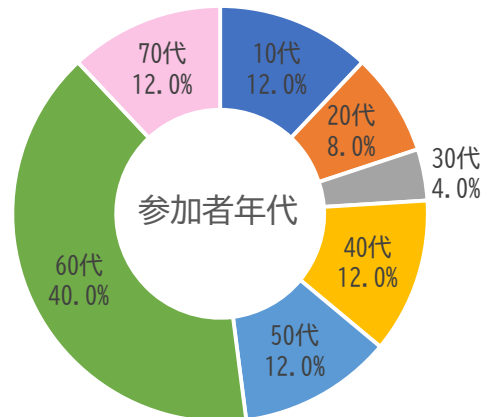
④自由記述(ワークショップの感想や意見などについてお聞かせください。)

--

ご協力ありがとうございました

参加者データ（年代）

10代	3名
20代	2名
30代	1名
40代	3名
50代	3名
60代	10名
70代	3名



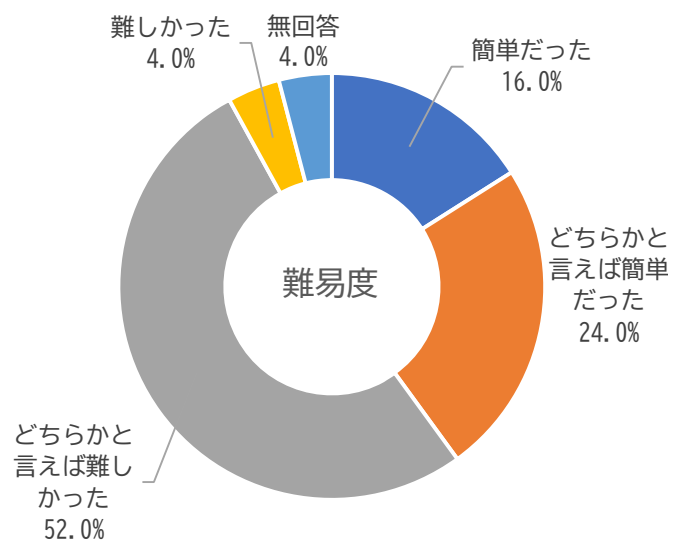
ワークショップの難易度

簡単だった	4名
どちらかと言えば簡単だった	6名
どちらかと言えば難しかった	13名
難しかった	1名
無回答	1名

（分析）

「難しかった」「どちらかと言えば難しかった」という意見が5割を超えた。

時間内で段階的に考える思考課題が年配者を中心に難しく感じたのではないかと考えられる。



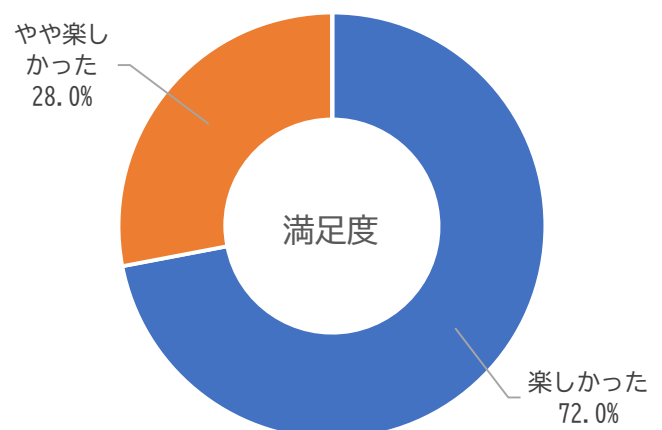
ワークショップの満足度

楽しかった	18名
やや楽しかった	7名
あまり楽しくなかった	0名
つまらなかった	0名

（分析）

「楽しかった」「やや楽しかった」で100%。

概ねワークショップの内容に満足した様子が伺える。

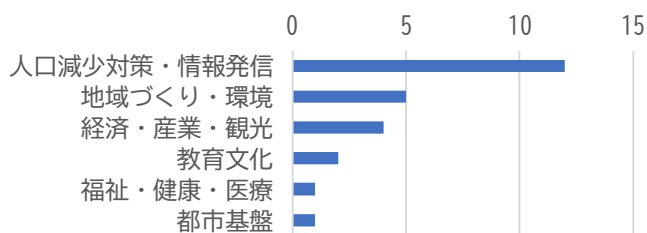




今後のまちづくりにおいて重要だと思った分野

人口減少対策・情報発信	12名
地域づくり・環境	5名
福祉・健康・医療	1名
経済・産業・観光	4名
都市基盤	1名
教育文化	2名

重要と思う分野の支持順



(分析) 約5割の方が「人口減少対策・情報発信」を最重要分野とあげた。「人がいてこそまちづくり」と考える参加者が多いことが見受けられる。「情報発信」ではLINEの活用やSNS発信の重要性を指摘する意見が多かった。

重要だと思った理由や、分野別のアイデアで良いと思ったものについてお聞かせください。年代順表記

人口減少対策・情報発信
現状を伝えていかないと誰も気づかれないから。10代 湯沢の未来に向けての情報発信。ジオパークに関する事。20代 人を引き寄せることで、社会を回していくことが大事だと思います。特に、宿泊施設や外国人の登用は共感を得ました。30代 SNSに関する事。40代 地熱発電の超臨界は他で類を見ないと思いますので率先してできれば湯沢PRのきっかけになり、さらに地元の食材、産物のPRを便乗すれば知名度向上につながると思いました。40代 SNS発信を充実させてPRに力を入れて欲しい。40代 湯沢市を知ってもらいたいから。50代 / この先人口問題は避けられない所。60代 エネルギー、地熱パワー。60代 / 人がいなければ何も始まらない。何とか期待していつて欲しい。60代 いいものいっぱいあるし、自然も人柄もとてもいいのに知らせていない。もったいない、いろいろ発信するのは若い人に期待する。70代
地域づくり・環境
様々な人が幸せになるために一人一人のニーズに合った地域づくりは重要だと思った。10代 環境が整っていないと、他の分野に手を伸ばすのは難しいかなと思える部分があったので重要に感じました。10代 人と人のつながりが最も大切だと思うから。60代 / 地域づくりで駅前に道の駅を！！60代 地域づくりは人づくり。行政がもっと地域とつながって活力を作ってほしい。70代
福祉・健康・医療
1、観光資源、ジオパークの宣伝 2、福祉の面で年配の方だけでなく若い人にも応援を。3、雄勝中央病院が遠すぎて街の中の活気がなくなり、閉店せざるを得ない店に対してはどうにかして欲しかった。70代
経済・産業・観光
経済・産業・観光の充実が人口減対策や地域づくりに繋がっていくと感じた。20代 超臨界地熱発電が推進されれば、いろいろな可能性が開かれます。受け身では何も変わりません。50代 地域の産業や経済が活性化するには、人口減少、子育て、移住などしっかり取り組んでほしい。60代 人口が減少していく中で、いかに湯沢の魅力を発信していくか、前向きな姿勢で考えていかなければいけないと思います。湯沢のジオパークをもっとわかってもらえるような環境を考えてもらいたいと思います。70代
都市基盤
駅前商店街、名店街を新しく計画して欲しい。60代
教育文化
子供は宝です。少子とは言いますが、大切に育てれば湯沢は豊かになると思います。60代 国立秋田大学湯沢校を誘致しよう。(湯沢の固有の文化、伝統、資源を学び地元で大学に進学しやがて湯沢の人になる未来のために)。湯沢で結婚、出産しようという若者の声に嬉しく思った。60代



自由記述（ワークショップの感想や意見などについてお聞かせください。）

年代順表記

楽しかったです。話の長い人はなんとかしてもらいたいです。これからの高校生活にも活かそうでした。ありがとうございました。10代
これからの湯沢についてとても良い話し合いができたと思います。20代
湯沢の知識足りるかなあと不安だったけれど、わりと考えがでて驚いた。ワークショップの進行の仕方好きです。年代や立場によって出る意見も様々で面白かった。20代
もっと住んでいる自分達が、湯沢市を理解した方がいいなと思いました。30代
疲れた。40代
人口減少が問題ではなく、市の財政が少なくなりやりたい事がやれなくなり、市民が諦める事が問題だと思っています。昨今の物価高にも関わらず収入が増えないため企業への支援、市民への支援を引き続きお願いします。40代
短い時間で意見をまとめることに苦労しましたが、皆様の色々な意見を聞く事ができてとても勉強になりました。40代
湯沢をもっと知ってもらうようにしてください。50代
新しい意見を取りこみ、安心な湯沢市にしてほしい。50代
いろんな年代との意見交換が充実していた。60代
このような企画があり、とても有意義な時間でした。次回も参加したいと思います。（抽出制だから無理か）60代
人口減少対策を早急な対策が必要です。思い切って結婚したら100万円支給してほしいです。60代
湯沢に明るい未来を！60代
市民の生の声を行政に反映させるためにも、もっと多回数行えば良い。（様々な分野で）生き心地良い湯沢には、小さな市民の声を大切にしてほしい。60代
祝祭日の開催は有難かった。60代
次回も有れば参加してみたい。60代
充実した意見交換ができた。60代
本イベントにもっと若者が来るべき。集める手段を再考することが必要。60代
一人一人のアイデアを見ることが出来て良かった。60代
市の役割の一助になった事は幸せですし、これからも宜しく願い致します。1つの店の応援は無理と思いますが、閉店した会社に援助のお金だけではなく、どのようにすべきか応援して頂きたいです。70代
やり方はこれで良かったと思います。普段の生活の中から思うことを書いてみました。70代
知った人が多いグループで物足りなかった。若い人といろいろしゃべりたかった、というより若い人の意見を聞きたかった。70代



【令和7年度】
「ゆざわの未来を語り合おう!」
市民ワークショップ
実施報告書

令和7年12月
湯沢市総務部企画課
合同会社トマトクリエイション